

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

№	所管課	事業名称	事業の概要 ①事業の目的 ②事業の内容 ③事業の対象	事業 開始 年月日	事業 完了 年月日	決算額（円）	うち 交付金充当額 （円）	事業評価	事業実施による効果
1	住民福祉課	子育てがんばろう！応援給付金支給事業	①感染症の影響で休校や登園自粛となっている保護者の金銭的負担軽減を図る ②応援給付金：10,000円×1,609人、消耗品：5,518円、封筒印刷代：17,600円、郵送料：126,924円、電算委託料：273,790円 ③H14.4.2～R2.5.31に出生した子を持つ保護者	R2.6.1	R3.2.25	16,513,832	16,093,000	①非常に効果的であった	子育て世代が抱える様々な負担に対して、給付金を支給することで、子育て世代の金銭的負担が軽減できた。
2	産業観光課	中小企業者等緊急支援金支給事業	①感染症の影響で厳しい経営環境に置かれている事業者の支援を行う ②緊急支援金：243事業者×30,000円 ③R2.2～5のいずれかの売上高が前年同月と比較して減少している町内の中小企業者及び個人事業主	R2.6.12	R2.11.25	7,290,000	7,104,000	①非常に効果的であった	新型コロナウイルスの影響を受ける多くの中小企業に対し、事業継続のための緊急的な支援を行うことができた。
3	産業観光課	畜産業緊急応援金支給事業	①感染症の影響で厳しい経営環境に置かれている畜産業者の支援を行う ②緊急支援金：9事業者×30,000円 ③町内の畜産業者	R2.6.1	R2.7.15	270,000	263,000	②効果的であった	肉牛の価格下落の影響を受けている畜産業者に対して応援金を支給することにより、経営維持の支援を行うことができた。
4	産業観光課	緊急経済対策小口資金保証料補助金及び利子補給金交付事業	①感染症の影響で厳しい経営環境に置かれている町内中小企業・小規模事業者の運転資金の確保を行う ②保証料補助（事業者分）：33,000円×1事業者、利子補給：182,300円×1事業者 ③売上高が前年同月と比べ10%以上減少した町内中小企業・小規模事業者	R2.7.1	R4.2.15	215,300	211,000	②効果的であった	新型コロナウイルスの影響で厳しい経営環境に置かれる町内事業者の緊急的な運転資金の確保に繋げることができた。
5	産業観光課	飲食店利用促進スタンプラリー事業	①感染症の影響で厳しい状況に置かれている町内飲食店の支援を行う ②スタンプラリー事業特典協力金：500円×155件、消耗品費：85,965円、印刷製本費：196,900円 ③スタンプラリー加盟店として登録した町内飲食店	R2.7.1	R2.12.15	360,365	351,000	②効果的であった	新型コロナウイルスの影響を受ける町内飲食店への支援策としてスタンプラリーを実施しテイクアウト・出前等のPRにより一定の効果は得られたものの、想定よりも利用率が下回ったため、同様の事業を再度行う際は実施方法の改良が必要。
6	住民福祉課	離職者支援金支給事業	①感染症の影響で雇止めなどにより離職した方を対象に支援を行う ②離職者支援金：30,000円×18人、郵送料：1,092円 ③離職を余儀なくされた方	R2.6.1	R3.4.26	541,092	528,000	②効果的であった	令和2年4月1日～令和3年3月31日までの期間に、感染症の影響を受け、離職を余儀なくされた方へ、1人30,000円を支給し、生活等の支援に寄与することができた。
7	健康子ども課	医療従事者等特別応援金支給事業	①感染症の影響で厳しい勤務状況に置かれている医療従事者へ、健康管理に必要な経費を支援するため応援金を支給する ②医療従事者等特別応援金：20,000円×149人 ③町内に在住在勤の医療従事者	R2.6.1	R2.10.26	2,980,000	2,904,000	②効果的であった	コロナ禍において、町民の健康のため尽力していただいた医療従事者を慰労することができた。
8	住民福祉課	配食サービス等利用料補助事業	①感染症対策として、配食サービスや出前・テイクアウトに要した費用を補助し、高齢者及び妊産婦の外出の自粛と安定した食生活の確保を図る ②配食サービス等利用料補助金：634,596円【77件】 ③75歳以上一人暮らし高齢者及び妊産婦	R2.4.24	R3.4.15	634,596	624,000	①非常に効果的であった	緊急事態宣言下等、外出自粛期間にも重なり高齢者及び妊産婦の食生活の安定が確保できた。
9	総務課 住民福祉課 健康子ども課	感染症対策用品購入事業	①市中における感染症対策用品が品薄になっているため、マスクをはじめとする感染症対策用品を町が購入し、地域全体で感染防止対策を推進する。地区行事や会合等における感染症予防策として、地域集会施設へ非接触型体温計及び消毒液を、住民へ啓発用品を配布する。また、公共施設用の感染症対策用品を購入する。 ②感染症対策消耗品：7,779,531円、備品購入費：2,989,248円 ③地方公共団体・地区集会施設・住民	R2.4.1	R4.3.15	10,768,779	10,496,000	②効果的であった	非接触型体温計22個及び消毒液44個を購入し、各集会施設へ配布することで、地区行事や会合等の活動継続に寄与した。 児童福祉施設等の手指消毒液及びマスクを購入し、施設内での感染予防対策を図ることができた。 こども園において、消毒液や飛沫防止用パーテーション等を設置することにより、感染リスクの軽減を図ることができた。 マスクの市場供給量が低下した時期に、住民にマスクを提供することで、新型コロナウイルス拡大防止の一助となった。また、住民にエコバッグの配布をすることで、3密の防止等感染予防の周知・啓発することができた。
10	住民福祉課	弁護士による無料法律相談事業	①感染症の影響でお困りの方を対象に、弁護士による無料法律相談を実施する ②弁護士謝礼：40,000円×2回 ③感染症でお困りの住民	R2.6.8	R2.7.15	80,000	78,000	②効果的であった	新型コロナウイルス感染症拡大に起因する各種の法的なお悩み事に対応するため、電話相談等を追加し相談事業内容の拡充を図ることができた。
11	健康子ども課	太田記念病院感染症対策支援事業	①新型コロナウイルス感染症対応における地域対応へ奮闘していただいている太田記念病院に対し、支援金を支給する ②太田記念病院支援金：500,000円 ③太田記念病院	R2.7.2	R2.7.27	500,000	487,000	②効果的であった	3次救急医療機関である太田記念病院に対し、感染症対策支援金を支給することで、コロナ禍においても他の病院で受け入れ困難な救急患者を受け入れる等、医療体制の強化が図られた。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

Nº	所管課	事業名称	事業の概要 ①事業の目的 ②事業の内容 ③事業の対象	事業 開始 年月日	事業 完了 年月日	決算額（円）	うち 交付金充当額 （円）	事業評価	事業実施による効果
12	教育委員会	学校情報機器整備事業	①新型コロナウイルス感染症による臨時休校等の緊急時においても、ICTの活用により全ての子どもたちの学びを保障できる環境を早急に実現するため、GiGAスクール構想における小中学校3クラスに1クラス分（地方財政措置部分の事業費）及び国庫補助基本額を超える金額のタブレット整備や関連する機器の整備を行う ②タブレット等購入費【地方単独分】：43,286,250円（579台）、モバイルルーター購入費【地方単独分】：620円 ③小中学校	R2.9.18	R3.3.31	43,286,870	42,184,000	①非常に効果的であった	一人1台のタブレットを持つことにより、機器を使って授業を受けることが可能となり、遠隔授業や密集による感染を回避できるようになっただけでなく、個別最適な学習を行えるようになった。
13							-		
14	総務課 健康子ども課	防災活動支援事業	①災害時に、避難所に避難した際、新型コロナウイルス感染症の影響による感染拡大を防止するために、物資を購入する ②感染症対策消耗品：4,372,085円、備品購入費：5,608,900円 ③地方公共団体	R2.9.18	R3.3.17	9,980,985	9,727,000	②効果的であった	感染症対策資材を整備したことにより、災害時の避難所開設における新型コロナウイルス感染症防止対策を適切に実行できるようになった。
15	企画財政課 住民福祉課 健康子ども課 建設環境課 教育委員会	感染症対策施設改修事業	①新型コロナウイルス感染症対策として、接触機会の減少や換気対策及び夏季開校対応のため、水道の自動水栓化や網戸・エアコンの設置などの施設改修を行う。また、分散避難策として、公園施設を車両による避難所として使用できるよう出入口などの改修を行う。こども園では、居室の効率的な空気清浄・換気、トイレの密集回避、保育室での活動可能面積の拡大のため、空調機器やトイレ及び物置の改修を行う。学童クラブでは、換気機能付き空調機器の導入や、密集対策として室内遊戯室をカーテンによる仕切りをすることで新たな居室スペースを確保する。 ②役場庁舎改修（トイレ改修）：1,265,000円、役場庁舎改修（網戸設置）：1,683,000円、役場庁舎改修（センサー化工事）：1,100,000円、こども園施設改修（自動水栓化等）：1,705,000円、公園施設改修（自動水栓化等）：489,500円、公園施設改修（出入口改修）：935,000円、小学校施設改修（エアコン設置）：5,830,000円、中学校施設改修（エアコン設置）：2,684,000円、総合体育館施設改修（トイレ改修）：368,500円、教育施設施設改修（網戸設置）：3,828,000円、教育施設施設改修（自動水栓化）：6,270,000円、温水プール施設改修（換気扇改修）：1,067,000円、こども園エアコン改修：10,680,000円、こども園トイレ改修：1,100,000円、こども園等物置改修：1,210,000円、学童クラブ改修（エアコン設置）：1,474,000円、学童クラブ改修（仕切りカーテン設置）：198,000円、福祉関連施設（自動水栓化）：1,210,000円、児童館改修（児童館収納庫修繕、カーテン設置工事）：180,000円、児童館改修（遊具撤去）：599,500円 ③地方公共団体、公立認定こども園、小中学校、社会教育施設、公園施設、学童クラブ、福祉関連施設	R2.10.1	R4.3.25	43,876,500	42,790,000	①非常に効果的であった	役場庁舎の非接触化及び換気対策を実施することで、安心して利用できる環境を整えることができた。 福祉関連施設のトイレ水道を自動水洗化することで、接触機会の軽減が図れた。 こども園内の手洗い自動水栓化、エアコン改修などを実施することで、接触感染及び飛沫感染を防止することができ、利用者の感染拡大を抑えることができた。 なかさと公園・赤岩渡船・瀬戸井堤防天端の水栓をセンサー化したことにより、接触の機会を低減することができた。くらかけ公園出入口の改修工事を実施したことにより、公園施設を車両による避難所として使用することが可能となり、分散避難策を充実させることができた。 小中学校にエアコン設置を行うことにより、換気による感染対策ができ、教育施設の網戸設置により換気対策をいっそう推進できたほか、自動水栓化では、これまで接触を共有してしていた場所に触れる必要がなくなったことから効果的な感染対策を行うことができた。 総合体育館のトイレ改修、及び温水プールの更衣室の換気設備を充実することで、感染対策の強化を行うことができた。
16	企画財政課	シティプロモーション事業	①アフターコロナを見据え、交流人口・関係人口の増加に向け、町のプロモーション動画を作成することにより、町の魅力をオンラインで町外に発信する ②動画作成委託料：1,800,000円 ③地方公共団体	R2.11.24	R4.3.31	1,800,000	1,755,000	②効果的であった	町公式SNSによる魅力的な情報発信を行うことが出来た。
17	住民福祉課	出産祝い事業	①コロナ渦にあって出生した次代を担う子どもを祝福するとともに、新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、子育てをする家庭への生活支援を目的として、感染防止のための物資及び育児用品を詰め合わせた出産祝品を新たに支給する ②感染症対策消耗品：601,724円 ③R2.4.1～R3.3.31に出生した子の保護者	R2.9.18	R3.3.25	601,724	586,000	①非常に効果的であった	新生児を養育する保護者の方に対して、出産祝い品（感染防止のための物資及び育児用品）を配布し、育児に取り組む子育て世帯を支援することができた。
18	住民福祉課	新生児特別定額給付金事業	①新生児を抱える世帯の金銭的負担の軽減のため、国の特別定額給付金の給付対象とならなかった、令和2年4月28日から令和3年3月31日までに生まれ、出生により千代田町民として住民登録された子ども1人につき30,000円の給付金を支給する ②新生児特別定額給付金30,000円×61人 ③令和2年4月28日から令和3年3月31日までに生まれ、出生により千代田町民として住民登録された子どもの保護者	R2.9.18	R3.5.17	1,830,000	1,790,000	①非常に効果的であった	新生児を養育する世帯の金銭的負担を軽減するために、給付金を支給し保護者負担の経済的軽減を図ることができた。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

Nº	所管課	事業名称	事業の概要 ①事業の目的 ②事業の内容 ③事業の対象	事業 開始 年月日	事業 完了 年月日	決算額（円）	うち 交付金充当額 （円）	事業評価	事業実施による効果
19	健康子ども課	公立館林厚生病院事業会計繰出・補助	①当病院の職員が3月24日に新型コロナウイルス感染症に感染したため、診療を一時休止し、感染防止対策を行ったことに要する経費を支援する ②邑楽館林地域の基幹病院である公立館林厚生病院の医療提供体制を維持するため、公立館林厚生病院事業会計に1市5町で協力して繰り出し、感染症対策に要する経費を交付対象経費とする。 千代田町支出額:2,300,000円 ③公立館林厚生病院	R2.10.27	R2.11.25	2,300,000	2,242,000	②効果的であった	邑楽館林地域の基幹病院である公立館林厚生病院の診療休診期間に生じた減収に対して1市5町で支援を行うことで、医療提供体制を維持することができた。
20	都市整備課	感染対策移住者住宅取得費等補助金	①新型コロナウイルス感染症により、新しい生活様式としてテレワーク・リモートワークが拡大していることを踏まえ、感染症対策として都市部の過密を避け本町へ移住する者の経済的負担を軽減するため、住宅の新築又は購入に要する経費について補助を行う ②感染対策移住者住宅取得費等補助金100,000円×8世帯 ③住宅を新築又は購入し本町へ移住する者	R2.10.1	R3.4.15	800,000	787,000	②効果的であった	太田市、大泉町など、本町よりも人口密集度の高い市町から8世帯・20人の方が千代田町へ移住していただいた。コロナ禍で都市部の人口密集を下げる一定の効果があつたと考えられる。
21	教育委員会	修学旅行キャンセル料支援事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により、修学旅行の中止又は延期によりキャンセル料が発生した場合について、保護者等の経済的な負担軽減を図るため、財政的支援を行う ②修学旅行等キャンセル料支援金:567,882円 ③修学旅行等の対象生徒の保護者及び引率職員	R2.9.18	R2.10.15	567,882	554,000	②効果的であった	修学旅行のキャンセル料を支援したことにより、生活扶助に寄与した。
22	教育委員会	学校給食関連事業者支援事業	①学校の臨時休業により、給食事業者へ大きな影響が生じているため、安定的な給食運営のための支援を行う ②学校給食関連事業者支援金430,656円 ③(公財)群馬県学校給食会	R2.9.18	R2.10.26	430,656	420,000	②効果的であった	食材等の物資納入業者に支援金を給付し、学校給食の安定的供給の確保が図れた。
23	教育委員会	ふるさとを遠くで見守る学生応援事業	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けている千代田町出身で町外在住の学生を支援するために、千代田町の地域産品を給付する ②消耗品費:180,920円、郵送料:35,630円 ③千代田町出身で町外在住の学生	R2.10.15	R3.3.9	216,550	211,000	②効果的であった	コロナ禍で帰省できない学生からの申請37件に対し、町の地域産品である米(5kg)、うどん(乾麺8把)、はちみつ(300g)を給付したことで生活扶助に寄与した。
24							-		
25	教育委員会	学校保健特別対策事業費補助金	(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業) ①学校再開に際して、感染症対策等の徹底や児童生徒の学習保障をするために、マスク等の感染症対策用品や教育用備品等を購入し、学校における感染症拡大防止対策を行う ②感染症対策消耗品:1,716,225円、備品購入費:1,797,422円 ③小中学校	R2.9.18	R3.2.15	3,513,647	1,706,000	①非常に効果的であった	学校で共同で扱う備品の感染対策、密集しない授業を行うための備品を購入したことで、感染対策を図れた。
26	健康子ども課	インフルエンザワクチン接種補助事業	①インフルエンザの発症や重症化を予防し、新型コロナウイルス感染症との同時流行を防ぐため、人生の節目となる住民(中3、高3、妊婦)を対象に接種費用の補助を行う ②インフルエンザワクチン接種補助金:140,900円【71件】 ③中3、高3、妊婦の住民	R2.10.1	R3.3.15	140,900	137,000	②効果的であった	妊婦12件、中学3年生38件、高校3年生相当21件の助成を行い、経済的負担の軽減を図るとともに、インフルエンザの流行を抑えることができた。
27	企画財政課	役場庁舎等オンライン会議等環境整備事業	①新しい生活様式に基づき、需要が高まりつつある外部機関との会議等のオンライン化を進めるための環境を整備する ②オンライン会議環境整備業務委託料:270,000円、オンライン会議環境整備備品:7,947,000円 ③地方公共団体	R3.7.1	R4.3.25	8,217,000	8,017,000	①非常に効果的であった	国・群馬県・民間事業者との円滑なオンライン会議を行うことができ、感染拡大防止に寄与した。
28	建設環境課 教育委員会	オープンエア休憩所設置事業	①新しい生活様式に対応するため、三密を避け屋外環境で快適に過ごせるよう、公園施設等に休憩所としてガーデンチェアセットを設置する。 ②備品購入費:638,440円 ③なかさと公園、東部運動公園	R3.1.28	R3.2.25	638,440	622,000	①非常に効果的であった	オープンエアの環境を整備することで、イベントなどでも3密を回避できる状況をつくることができ、屋外で快適に過ごせる環境を整えることができた。
29	教育委員会	図書館パワーアップ事業	①新型コロナウイルス感染症の影響から長くなった在宅時間を豊かに過ごせるよう図書館及び学校図書室の蔵書リニューアルを行う。図書館において、三密対策として屋外で読書ができる環境を整え、感染防止対策として図書除菌器を導入するとともに、学校休校時に学習の場として利用できるようインターネット環境を整備する。 ②図書購入費2,547,820円、視聴覚資料購入費:199,378円、備品購入費:374,968円、手洗い場設置工事286,000円、無線LAN環境整備業務委託:517,000円 ③図書館、小中学校	R2.12.10	R3.3.31	3,925,166	3,825,000	①非常に効果的であった	図書・視聴覚資料の拡充のほか、館内外における各種環境整備を実施したことにより、感染拡大防止レベルだけでなく、利便性も高め、安心して利用できる環境を整えることができた。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

No	所管課	事業名称	事業の概要 ①事業の目的 ②事業の内容 ③事業の対象	事業 開始 年月日	事業 完了 年月日	決算額（円）	うち 交付金充当額 （円）	事業評価	事業実施による効果
30	産業観光課	プレミアム付 商品券事業	①新型コロナウイルスの影響を受けている町内飲食店、小売店、生活関連サービス等における消費を促し、地域経済の活性化と消費喚起を図るため、町内で使用可能なプレミアム額を付加した商品券を発行する。 ②消耗品費：226,600円、印刷製本費：1,073,600円、郵送料：151,893円、換金業務委託料：400,000円、プレミアム付商品券事業交付金：11,737,500円 ③千代田町民、取扱店舗として登録した町内事業所	R2.10.23	R3.12.15	13,589,593	13,247,000	①非常に効果的であった	当事業により消費喚起を図ることで、新型コロナウイルス感染症の影響を受け疲弊する地域経済の活性化に大きく寄与することができた。
31	産業観光課	千代田町主 食用米出荷 者給付金事 業	①新型コロナウイルス感染症の影響による外食産業の米需要の減少から、米の需給バランスが崩れ価格が下落しているため、主食用米出荷者の支援を行うための給付金を創設する ②主食用米出荷者給付金：2,490,986円 ③町内で主食用米を生産し出荷する者	R3.1.15	R3.4.15	2,490,986	2,490,000	②効果的であった	米の価格下落の影響を受けている主食用米出荷者に対して給付金を支給することにより、経営維持の支援を行うことができた。
※No.13・24は欠番				計		178,360,863	172,229,000		